

「事業承継は『人』『資産』『知的資産』の計画的な引き継ぎが重要」などと経営者らにアドバイスしたセミナー＝大垣市小野、情報工房



大垣商議所がセミナー

中小企業経営者ら 支援策や税制学ぶ

企業経営者の高齢化が顕著になっている中で、5～10年を要するとされる事業承継をサポートしていくこと、同会議所が大垣共立銀行と大垣西濃信用金庫と共催し初開催。河合会計事務所（大垣市林町）が講師を務めた。セミナーでは中小企業診断士が自社の経営状況や経営課題、財務上の自社の強み・改善点などを精査していくのに役立つツールを紹介。 「資産の承継は税理士を交えてやればいいが、大切なのは非財務情報。経営理念や技術力などを経営者と後継者が語りつことで洗い出せれば承継は進め

大垣商工会議所による事業承継セミナーが大垣市小野の情報工房で開かれ、中小企業の経営者や後継予定者ら22人が、事業を円滑に引き継いでいくための支援ツールや税制優遇などについて学んだ。（古家政徳）

事業承継、理念共有を

やすくなる」とした。さらに「特例事業承継心に聞き入っていた。ほかに一定の手続き税制」の概要や要件などについて税理士が説明。参加者たちはメモを取るなどしながら熱く予定。 1月29日に同工房で開